

アル・アクサ洪水第529日目：イスラエル大量虐殺を再開 | PIJ 報道官が殺害される

Palestine Chronicle、2025年3月18日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルが大量虐殺戦争を再開したため、ガザでは何百人ものパレスチナ人が殺された。(Photo: via social media, QNN)

主要事情

*ほぼ2か月間の休止の後、イスラエルはガザ・ジェノサイド戦争を再開、ガザ各地を次々と爆撃し、死者と負傷者が激増している。

最新情報

3月19日 12:37 am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニス西部の避難民テントを標的にしたイスラエル軍の空爆で、女性1人と彼女の子どもが死亡、他に負傷者が数人でした。

*イスラエル・メディア：元首相のエフード・オルメルトはイスラエルは軍事作戦で目標を達成したが、もうたくさんだと述べた。戦争はガザの罪のない人々を殺し、人質とイスラエル兵の命を危険に晒していると付言した。

*カン：ネタニヤフ政府は、法律顧問の反対にも拘わらず、イタマール・ベン・グヴィールが国家安全保障大臣に復帰することを承認した。

*アル・ジャジーラ：フランチェスカ・アルバネーゼ国連特別報告者はガザで再開されたことは残っているパレスチナ地域における民族浄化を狙ったものだと言った。彼女は国連がガザ・ジェノサイドを防げなかったことを認め、ガザ人民の権利のための闘いは道徳的必要だと強調した。

3月18日 11:03 pm

*ハマス声明：ハマスは友好国に、イスラエルのガザ・ジェノサイドを止めさせるように米政府に圧力をかけてくれと呼びかけた。ハマスはイスラエルの戦争再開に反対するアラブ諸国、イスラム諸国、国際社会の姿勢を評価し、国連にシオニストの国際法違反に緊急措置を採るように要請した。

*イスラエル・メディア：今晚、テルアビブで、交渉へ戻れと要求する5万人規模のデモがあった。野党指導者ヤイル・ラピッドが街頭抗議をせよと民衆に呼びかけた。

*ハマス幹部：トゥヘル・アル・ノノはハマスは交渉への扉は閉じておらず、アダム・ボーラー特使¹やウィトコフ特使の提案に同意していたと言った。彼はネタニヤフは残りの人質の命を懸けたギャンブルを行っており、米国もその犯罪の共犯であると強調した。イスラエルの攻撃再開の犠牲者の70%以上が子ども、女性、高齢者で、これは完全な戦争犯罪だ。アル・ノノはハマスはイスラエルの侵攻を止めてガザ住民を守るために努力することを強調した。

*ガザ保健省：ガザ保健省は野戦病院を設置してほしいと国際社会に呼び掛けた。

*パレスチナ・メディア：次々と爆発がガザ回廊を揺るがしている。

3月18日 9:33 pm

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は今ガザで起きていることは手始めに過ぎないと言った。首相は、人質全員が帰還するまで、ハマスが殲滅するまで、ガザがイスラエルにとって脅威でなくなるまで、戦争を続けると宣言した。

*アブドゥル・マリク・アル・フーシ：アンサールッラーの指導者アル・フーシは米国製爆弾でガザのパレスチナ人を殺害しているとイスラエルを非難した。米国の支援と勧告でイスラエルはパレスチナ人を虐殺している。腹を据えて敵イスラエルに立ち向かう以外に道はないと、彼は宣言した。

*チャンネル14：イスラエル軍は空爆態勢を拡大すると同時に、ガザ北部への水を止めるなど、地上作戦態勢も強めている。

*医療筋（アル・ジャジーラの取材で）：現在のイスラエルのガザ空爆で死亡したパレスチナ人は429人となった。

*ロイター電：デンマークの海運会社マースクはイスラエルへ武器や弾薬の輸送を否定したが、軍事関連物資の運搬を認めた。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの家を標的にした爆撃でパレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。

*アンサールッラー：アンサールッラー軍事部門報道官ヤヒヤ・サリーは超音速ミサイルでイスラエルのネバティム空軍基地を攻撃し、命中したと発表した。彼はガザ攻撃をやめない限り、攻撃を拡大すると警告し、パレスチナの抑圧された人々を守り。支援するために力の限りを尽くすと宣言した。

*ユニセフ：ユニセフはガザからの報告と映像は恐怖の域をはるかに超えたものと表現した。イスラエルの空爆で130人以上の子どもが死亡、これはたった一日の子ども犠牲者の最高数の記録となる。子どもと家族が避難しているシェルターにも空爆がされている。ガザにはどこにも安全な場所はない。

¹ 人質担当特使で、ハマスと秘密直接交渉を行った人物。

3月18日 7:50 pm

*元人質：ハマスに捕らわれていた元イスラエル人人質のサシャ・トルバノフは交渉の崩壊は残っている人質の帰還を妨げることになると述べた。さらに彼はイスラエル軍の軍事行動は人質の命を危険にさらすと付言した。

3月18日 7:15pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、パレスチナのイスラム聖戦運動（IJP）は、IJPの軍事部門のアル・クッズ旅団の報道官で、通称「アブ・ハムザ」で知られていたナジ・アブ・セイフが殉死を発表した。「パレスチナ・イスラム聖戦運動は、指導者ナジ・アブ・サイフ（アブ・ハムザ）の殉教を、大いなる誇りと榮譽をもって、我らの偉大なパレスチナ人民とアラブ諸国及びイスラム諸国に対し、発表する」とIJPは述べた。そして、彼が「彼の家族と彼の兄弟の家族を狙った犯罪者どもの破廉恥な攻撃で殺害された」ことを付言した。

3月18日 7:13 pm

*イスラエル・メディア：チャンネル14によれば、イエメンから一発のミサイルが反射されたので、イスラエル南部のベエルシェバ、デモナ、その他の町で警戒警報が鳴った。

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエル占領軍は現在のガザ侵攻で174人の子どもと89人の女性を殺害した。犠牲者の73%が子ども、女性、高齢者である。我々は占領軍をパレスチナ人に対するジェノサイドを達成するという「計画的意図」で殺戮を繰り返していると非難する。

*中国国連代表：中国の国連代表はガザの恒久的停戦を要求し、イスラエルは武器使用という「脅迫観念に取りつかれている」と表現し、それを止めさせるべきだと延べた。彼はイスラエルに軍事行動を即時に停止し、ガザの民衆への集団懲罰をやめよと強く要求した。

3月18日 5:54 pm

*ワシントン・ポスト（イスラエル政府高官たちの言葉として）：ガザ爆撃は交渉においてハマスの過激な要求を和らげる圧力手段として行っている。交渉戦術だ。

3月18日 5:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：2025年1月17日のガザ停戦発効から2か月後、2025年3月18日にイスラエルが軍事行動を再開してから、ガザ回廊で数人のガザ政府指導者が死亡したと、パレスチナ・レジスタンス運動ハマスが発表した。殺害された指導者は、政府フォローアップ委員会の委員長イッサム・アル・ダアリス、ガザ政府司法副大臣のアハメド・アル・ハッター、内務副大臣のマハムード・アブ・ワフテフ少将、国内治安局長のバハジャット・アブ・スルタン少将である。

*元戦時内閣メンバーのガディ・アイゼンコット：イタマール・ベン・グヴィル率いる「ユダヤの力」の政府復帰は人質の犠牲を表現するものだ。チャンネル12はアイゼンコットがベン・グヴィルが国家安全保障大臣としては失格だとしてベン・グヴィルを批判するのを報道した。

3月18日 4:53 pm

*欧州理事会議長：欧州理事会議長はガザのニュースに驚きと悲しみを表現した。彼はガザでの暴力の終焉と、停戦合意の尊重と、人質と捕虜の解放を要請した。

*ヒズボラ声明：ヒズボラはガザのパレスチナ人に対するシオニストのジェノサイド戦争の再開を厳しく非難した。ヒズボラは勇敢なパレスチナ・レジスタンスとガザの尊敬すべき人民への揺るぎない全面的支持を確認した。ヒズボラは、シオニストは15か月間の猛攻撃でレジスタンスを潰すことが出来なかったのだから、今度の新たな侵攻でも目的を達成することはできないだろうと述べた。

*パレスチナ・クロニクル：国連人権高等弁務官と国連難民高等弁務官の両者はイスラエルが再開したガザ攻撃を非難し、それを明らかな停戦違反であると呼び、即刻暴力を停止することを要求

した。

3月18日 4:18 pm

＊世界の反応：今日、イスラエルが正午までに400人以上のパレスチナ人を殺害したガザへの空爆に対し、世界の指導者数名と国連関係者が非難した。

「あからさまな停戦違反だ」－エジプト：エジプト外務省はイスラエルの最近の空爆を「あからさまな停戦違反」と非難し、それを「中東地域の安定に深刻な影響を及ぼす恐れのある危険なエスカレーション」と付言した。

「野蛮な爆撃」－ヨルダン：ヨルダンのジャアファル・ハッサン首相は、報道によると、ガザ回廊におけるイスラエルの「野蛮行為」を止めようと国際社会に呼び掛け、パレスチナ人に対するイスラエルの行動を「人類への戦争」と表現した。

「地域の安定を脅かす」－トルコ：トルコ外務省は「今朝（3月18日）イスラエルがガザを攻撃していきなり数百人のパレスチナ人を虐殺したのは、ネタニヤフ政府のジェノサイド政策が新段階に入ったことを表している」と言った。

「世界の指導者たちはなにもしない」－フランチェスカ・アルバナエーゼ：国連特別報告者フランチェスカ・アルバナエーゼはXで「世界が目覚めると、イスラエルのガザ爆撃でまたも子どもたちが殺害される悲惨な画像が流れたのに、世界の指導者たちが何もしないのを目撃するのは、耐えられない」と書いた。

3月18日 4:09 pm

＊アナドル通信社（トルコ国営通信社）：UNRWAは停戦協定にも拘わらずイスラエルがガザを攻撃したことを非難した。すでに子どもを含む400人の人命を奪った。フィリップ・ラザリーニ UNRWA 事務局長は「イスラエル軍の一夜にわたる激しい爆撃の波の後、子どもを含む民間人が殺害される恐ろしい光景」を語った。彼は停戦への復帰を求め、暴力の応酬が再び始まれば人々の苦しみが増えるだけだと警告した。

＊パレスチナ・メディア：「アブ・ハムザ」として知られるアル・クッズ旅団（イスラム聖戦の軍事部門）の報道官ナジ・アブ・サイフは今日明け方のイスラエルのガザ爆撃で死亡した。また、アル・ナセル・サラーフ・アッディーン旅団も、やはり今朝の空爆で命を落とした砲兵部隊指揮官で中央旅団の軍事評議会のメンバーであったムハンマド・マフード・アル・バトランを悼んだ。

＊チャンネル12：ガリ・バハラヴ・ミアラ検事総長は元大臣のイタマール・ベン・グヴィルの政府復帰に反対した。

＊イスラエル軍情報部の元部長：イスラエルの元将軍は、ガザへの攻撃が数時間以内に終わるなら、捕虜を返すのが筋だと述べた。

＊カタール外務省：カタールはイスラエルのガザ攻撃再開を非難し、それを国際社会の平和を望む意志へのあからさまな挑戦だと呼んだ。さらに声明はイスラエルの拡張政策は中東地域に火をつけて安定を崩すことになると、警告した。

3月18日 2:29 pm

＊サウジアラビア外務省：サウジ外務省はイスラエルの殺害行為、暴力、破壊の即時中止と、パレスチナ民間人の不正なイスラエル戦争マシンからの保護の重要性を強調した。国際社会が責任をもってパレスチナ人の苦しみを終わらせる必要を強調した。

＊ハマス報道官サミ・アブ・ズフリ（ハマスの提携通信社シェハブを通じて）：イスラエルのガザ虐殺の目的は停戦合意を壊してガザの人々の血で書いた降伏同意を押し付けることだ。我々はネタニヤフの目的が失敗し、彼の攻撃は人質に対する死刑宣告に等しいとみなす。

＊ヨルダン外務省：ヨルダン外務省はイスラエルのガザ攻撃再開を非難し、イスラエルが停戦合意のあらゆる段階を守って実行する必要を強調した。外務省は国際社会に法的・人倫的責任を果た

し、イスラエルに即時ガザ攻撃をやめさせるように働きかけるべきだと呼びかけた。

*イエディオト・アハロノト：今日極右のイタマル・ベン・グヴィルが閣僚に復帰する。彼の政党「ユダヤの力」は捕虜交換と停戦の合意に抗議して連立政権から脱退していた。

*ユーロ地中海人権モニター：国際社会の沈黙がイスラエルにガザ戦争再開の許可書となった。国際社会の沈黙と無為は恥ずべき失策であったばかりか、イスラエルのジェノサイド犯罪エスカレートへの許可書となったのだ。

3月18日 2:17 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエル・カッツ国防大臣は、エジプトとガザの間のラファ検問所（クロッシング）の閉鎖を命じ、パレスチナ人負傷者や患者の外国で治療を受ける流れを止めた。

*パレスチナ・クロニクル：ハマスは、アラブ諸国とイスラム諸国の人民並びに世界の自由を愛する人民に、街頭へ出てイスラエルのパレスチナ人絶滅戦争再開に反対せよと呼びかけた。これは、今朝イスラエルがガザ空爆を再開して300人以上のパレスチナ人、そのほとんどは子どもと女性の命を奪ったことを受けての、ハマスの声明である。

*アル・シーファ病院のモハメド・アブ・サルミア病院長（アル・ジャジーラの報道）：イスラエルの攻撃で病院の医療設備は壊滅的で、1分で1人の患者が死亡する状態だ。病院は刻々と増加する犠牲者を収容できず、ガザの死亡者は数時間で倍増するかもしれない。医療システムは完全に崩壊寸前である。

3月18日 1:03 pm

*ガザ保健省：今朝の夜明けからのイスラエルの空爆で412人が死亡し、500人以上が負傷した。ムニール・アル・バーシュ局長は、民衆が眠っている間の容赦のない攻撃を非難した。彼は医療器具や献血の提供を国際社会に呼びかけた。ガザの恐怖は続いている。

*グテーレス国連事務総長：グテーレス事務総長はイスラエルのガザ空爆に衝撃を受けたと表明し、停戦の尊重と人道支援の再開を要望した。

*ハマス声明：米政府がシオニストのガザ攻撃再開を事前に知っていたことは、米国がジェノサイドの直接的加担者であることを証明した。イスラエル占領者を無制限に支援する米政府はガザの子どもと女性の虐殺に全面的責任を負う。国際社会はこの人道に対する犯罪の責任を占領者とその支援者に取らせるように早急に行動すべきだ。

*ガザ市民防衛団：マハムード・バサル市民防衛団報道官によれば、今朝から続いているイスラエルの虐殺で130人を超える子どもと女性が死亡した。壊れた病院に収容された重傷者の数は多く、救急隊が行けない地域にはまだたくさんの犠牲者が転がったままだと述べた。

3月18日 12:52 pm

*UNRWA：UNRWAの事務局長はイスラエルの集中的な情け容赦のない爆撃で子どもを含む住民が死亡していく恐ろしい光景を述べ、暴力のエスカレートは絶望と苦しみを増すばかりだから、早急に停戦へ戻れと要求した。

*トルコ外務省：トルコ外務省は、イスラエルのガザ攻撃再開はジェノサイドの新段階突入を表していると述べた。外務省はイスラエルの暴力への復帰は許されざることで、国際社会にこれに立ち向かうことを呼びかけた。

*ハマス：ハマスはイスラエルの空爆再開で死亡した指導者を哀悼した。また、マフムード・アブ・ワトファ内務副大臣とバハジャト・アブ・スルタン国内治安局長の死亡を発表した。

*ロシア政府：ロシア政府はガザの悪化する状況、とりわけ民間人の犠牲に憂慮を表明した。ガザ攻撃と民間人犠牲は非常に遺憾であると述べた。

*イスラエル・メディア：政府が人質を犠牲にして戦争再開したことに抗議して、人質家族会はエルサレムで抗議デモを行おうと呼びかけた。彼らは軍事的圧力は生きている人質の殺害と死んだ人質の遺体の放棄になると警告した。

*スペイン外務省：スペインの外務大臣がガザ民間人に対する暴力の再開を遺憾とし、それに反対を表明した。彼は平和への道は恒久的停戦とパレスチナ国家の樹立にあると述べた。

*チャンネル12：辞任したイタマル・ベン・グヴィルとの交渉がはかどっている。ネタニヤフ首相は彼の閣僚への復帰を望んでいる。

*中国外務省：中国外務省はガザ状況に深い憂慮を表明し、関係者が停戦を実行することを希望した。

*アル・ジャジーラ：スイス外務省は停戦への即時復帰、人質全員の解放、妨害のない救援物資搬入、ガザ民間人の保護を呼びかけた。

3月18日 10:20am

*アル・ジャジーラ：オーストラリアの首相は、ガザ民衆の苦しみをあけて、ガザ停戦の維持を求めた。

*アル・ジャジーラ：ベルギー外務省はイスラエルの空爆とそれがもたらす大きな被害を非難し、それがイスラエルとハマスの間の協定を脅かしていると警告した。

*イスラエル・メディア：イスラエルの公共ラジオはテルアビブの南のいくつかの町でシェルターが再開したと報じた。

*パレスチナ・メディア：ガザのアル・アハリー・バプティスト病院の院長は運び込まれた負傷者の多くは手足切断手術を受けているとアル・ジャジーラに語った。一方ハーン・ユーニスのナセル病院は、イスラエルの攻撃が続く中で、輸血用血液の提供を要請した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル海軍はガザ回廊沿岸部を砲撃した。

*イスラエル・メディア：治安当局筋が政府は戦時下で人質の釈放を勝ち取る交渉を行う意向であると言った。イスラエル紙『ハヨム』によると、治安当局筋は「我々はもう一つの捕虜交換取引の新たな段階に入りつつある」と言った。

*イスラエル軍ラジオ放送：人質兵士オメル・ノトラの父親はガザ戦争再開は政府にとっていいかもしれないが、人質を犠牲にするものだと言った。

：AP電：ガザのUNICEF報道官はイスラエルは避難民世帯のテントやシェルターを空爆していると指摘した。